

登山シーズンの到来
宝仏山登山道開き



山頂を目指し出発

町内の最高峰、宝仏山ほうぶつざん（標高1,005m）の登山シーズン到来を告げる登山道開き（ごうぎんすぎの子会主催）が、4月29日、登山道入口の町歴史民俗資料館で開かれました。

この日は、小雨交じりで絶好の登山日和とはならなかったものの、町内外の登山愛好家や関係者を含め約30人が参加しました。

登山を前に、山の安全を祈願する神事が行われたほか、「ごうぎんすぎの子会」の稲田耕会長（根雨）が「登山道を整備してから今年で15年経ちました。それに伴い、登山道の道しるべである標識も傷んできており、皆さんが



登山道整備の様子

快適・安全に登山できるように今後標識を新しくしていきたい。今日はあいにくの天気だが、今シーズンの安全を願っています」とあいさつしました。同会は、4月14日に登山道整備を行い、積雪で倒れた木を取り除いたり、生い茂った草を刈ったりするなど、登山客を迎える準備をしてこの日を迎えました。

登山道開き式が終わるころには、小雨交じりだった天気も回復し、時折晴れ間や虹が見えるなど、宝仏山も登山客を迎え入れているかのようでした。

多くの行楽客でにぎわう
滝山公園つつじまつり



ピンクに染まった公園内を散策する行楽客

日野町のツツジとサクラの名所、滝山公園（中萱）で、毎年恒例のつつじまつり（町観光協会主催）が4月12日から5月6日まで開かれ、多くの人が出でにぎわいました。

公園内には、多くのミツバツツジと八重桜などが咲き乱れました。その競演を楽しもうと町内外から多くの行楽客が訪れ、あたり一面ピンク色に染まった公園内を散策したり、ツツジの下でシートを敷き弁当を食べたりと思いきいに楽しんでいました。

欠かさず検診を受けましょう

がん検診受診率向上キャンペーン



がん検診受けてくださいね！

5月1日、日野町健康福祉センターが、がん検診の受診率を上げるためのキャンペーンを丸合根雨店前で行いました。

センター職員らが、がん検診でがんの早期発見・早期治療ができることなどが書かれたチラシやメモ帳を渡しながら「欠かさずがん検診を受けましょう」と声を掛けていました。

チラシを受け取った人は「今年も受けます」「もう受けました」などと答え、がん検診への関心の高さがうかがえました。



稽古は本番のごとく、本番は稽古のごとく 第13回日野町民ミュージカル開始式

今年で13回目を迎える「日野町民ミュージカル」の開始式が、5月6日、町文化センターで行われ、出演者とその保護者ら約30人が参加しました。

開始式では、町民ミュージカル実行委員長の田口享さんが「今回は3人の新しいメンバーが入りました。共にみんなで良いミュージカルにしていきましょう」と出演者らを激励しました。そして町民ミュージカル実行委員会から今回の演目について説明を聞き、緊張した表情の出演者らは、公演に向けて気持ちを引き締めました。



小椋さんによる歌唱指導

島県三原市）や歌唱指導を行う小椋美香子さん（米子市）も出席。出演者に激励の言葉を贈り、早速、小椋さんによる歌唱指導や渡邊さんによる熱の入った演技指導が始まりました。

今回のミュージカルは「魔法にかかった信くんとなかまたちくはせべのぶつらの描いた夢タウン・小京都『ひの』を行く！」と題し、日野町にゆかりのある登場人物たちに扮した出演者が、元気いっぱい演じます。今年も、11月9日に昼と夜の2回公演が予定されており、出演者は半年間の稽古に入りました。



新しいメンバーへ熱のこもった指導

4大会ぶりの出場

第37回日野郡少年野球日野町大会兼 第34回全日本学童軟式野球大会日野郡予選

5月3日、第37回日野郡少年野球大会兼第34回全日本学童野球大会日野郡予選が、根雨小学校グラウンドで開かれました。

日野郡3町から1チームずつ計3チームが参加し、日野町からは根雨スポーツ少年団が参加しました。日野町勢の出場は、第32回大会以来、4大会ぶりの出場となりました。

試合に先立ち、宮脇慎治大会長（三谷）が、「今大会は全国大会へつながる大事な試合。良い試合にするのも悪い試合にするのも自分たち次第、悔いのない試合にしましょう」とあいさつしました。

大会は、前回大会優勝の日南オーリススターズが優勝し、日野町スポーツ少年団は3位となりました。

結果は振るわなかったものの、選手らが最後まであきらめることなく、全力でプレーする姿に、選手の保護者や応援に駆け付けた観客からは大きな声援が送られました。



▶開会式の様子



▶熱のこもった投球をみせる